

2学期が始まって1週間が経ちました。
夏休み前に借りた本をまだ持っている人は、至急返却をしてください。

こころのストレッチ本

新学期が始まったばかりですが、
なんだか疲れている、やる気が出ない、気分が沈みがちという人はいませんか？
図書館には、そんな心のもやもやに効く本もたくさん揃っています。

<p>10代のための 疲れた心が ラクになる本</p>	<p>泣いたあとは、新しい靴をはこう。 10代のどうでもよくない悩みに 作家が言葉で向き合ってみた</p>	<p>あなたを閉じこめる 「ずるい言葉」 10代から知っておきたい</p>
<p>多分そいつ、 今ごろパフェとか食ってるよ。</p>	<p>ずっとやめたかったこと、 こうしてやめられました。</p>	<p>マンガでわかる！ 10代に伝えたい 人生を前に進める名言集</p>

ただ今展示中

本でこころのストレッチ

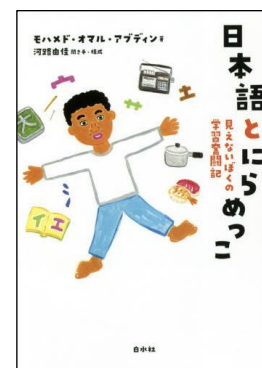
左で紹介した6冊以外に、心の切り替え方のヒントやアドバイスをまとめた本、つらい経験を乗り越えた経験談、一歩踏み出す勇気を与えてくれる名言集など、「こころ」に関する本を、広い角度から選び展示しています。

「マンガでわかる」など、読みやすいものが多めです。
ぜひ、気軽に手に取ってみてください。

ちょっと気になる新着図書

『日本語とにらめっこ 見えないぼくの学習奮闘記』

モハメド・オマル・アブディン 著



モハメド・オマル・アブディンさんは、スーダン出身の全盲のエッセイストで、現在は、日本の企業に勤めながら、大学でアフリカ地域研究も行っています。

そんなモハメドさんが、いかに日本語と出会い、日本語で本を書くまでに至ったのかを語ったのが、この『日本語とにらめっこ 見えないぼくの学習奮闘記』です。

現在は、おやしギャグも使いこなすというモハメドさんが語る奮闘の日々は、ユーモアにもあふれています。

学ぶ意欲と、日本語の意外なおもしろさにも、ハッとさせられる一冊となっています。

図書館からのお知らせ

「新・高校生のための読書案内」イラストコンクール作品募集中！

- 募集作品：①「新・高校生のための読書案内 2022」用表紙
②「新・高校生のための読書案内 2022」掲載用イラスト

作品内容：読書に関するものであれば自由

応募締切：9月17日（金） 放課後

※優秀作品は、「新・高校生のための読書案内 2022」に掲載されます。
詳しい案内は、図書館前に掲示してあります。

